銀閣寺・哲学の道・南禅寺map

旅をおもしろくする観光地図｜今八

室町幕府八代将軍足利義政が建立した寺院。金閣寺同様、相国寺の塔頭。足利義満が好んだ華美で貴族的な北山文化とは対象に、わび・さびを美とする東山文化を代表する建築である。

銀閣寺（慈照寺）

世界遺産

平安京の守護神として創建された。

吉田神社

京都大学の哲学者、西田幾多郎や田辺元らがよく思案しながら歩いていたことから、哲学の道という名がついた。法然院の近くに西田の歌碑が建てられている。

哲学の道

法然が開いた最初のお寺。新撰組が本陣を置いたことでも知られている。

真如堂（真正極楽寺）

椿の名所、4月上旬が見頃。

法然院

大文字（東山如意ケ嶽）

五山送り火の一つ

安楽寺

法然の弟子と、松虫姫・鈴虫姫の悲話が起きた草庵を復元し安楽寺となった。紅葉の名所。

聖護院門跡

金戒光明寺

平安神宮

平安遷都1100年を記念して、明治28年に創建された神社。京都の歴史の中では、まだできたばかりと言ったところだろうか。

紅葉の名所として人気が高い。御本尊の「みかえり阿弥陀像」が美しい。

禅林寺（永観堂）

南禅寺

歌舞伎の「楼門五三桐」（さんもんごさんのきり）に登場する南禅寺山門。石川五右衛門がここから満開の桜を眺め「絶景かな絶景かな」と言っている。

おすすめコース1

おすすめコース2

N

300m

©IMAHACHI

「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図（国土基本情報）電子国 土基本図（地図情報）及び数値地図（国土基本情報）電子国土基本図（地名情報）を使用した。（承認番号 平 30 情使、第 853 号）」